

経営評価シート

1. 団体の基本的情報							
団体名	(公財)福岡県スポーツ推進基金			設立年月日	令和2年9月1日		
所在地	福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎内						
出資総額	3,000千円	主な出資者	出資額	出資割合			
県出資額	3,000千円		千円	%			
県出資割合	100.0%		千円	%			
			千円	%			
設立目的等	福岡県におけるスポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化に寄与することを目的とする。						
現状の主要事業の内容							
事業名	事業内容						
トップアスリート活動支援	(1)トップアスリート活動助成 主に福岡県内で活動する日本代表(及び候補)・年代別日本代表(及び候補)選手の競技活動を支援 (2)イノベーション導入助成 トップを目指す意欲と相応の実績を有する福岡県で活動するアスリート・チームが、競技力向上のための新たな技術や手法を導入する活動を支援						
ファンエンゲージメント促進	(1)メッセージボード 福岡県のスポーツに関するお知らせや相談を掲載できる掲示板を提供 (2)クラウドファンディング 福岡県ゆかりのアスリート・チームの活動や、県内のスポーツイベントを応援するための場を提供 (3)SNS 福岡県ゆかりのアスリートや県内のスポーツを積極的に応援するコミュニティを形成						
スポーツ魅力発信	(1)アスリート/チーム紹介 福岡県ゆかりのアスリート・チーム・競技団体のプロフィールを紹介 (2)イベント募集案内 県内で開催されるイベントの告知や県への後援申請 (3)動画配信 県内開催の試合動画のライブ配信を支援						
事業実績に関する情報	単位	H28	H29	H30	R1	R2	備考
トップアスリート活動助成額	千円	-	-	-	-	-	
イノベーション導入助成金額	千円	-	-	-	-	-	
クラウドファンディング取扱金額	千円	-	-	-	-	-	
動画配信広告収入	千円	-	-	-	-	45	
2. 団体の組織・人員情報							
代表者名	理事長 住吉 徳彦			区分	非常勤		
常勤役員名	専務理事 篠原 一洋			区分	県OB 事務局長兼務		
		H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1
常勤役員数(※)		-	-	-	-	-	1名
職員数	常勤(正規)	-	-	-	-	-	3名
	うち プロパー	-	-	-	-	-	-
	嘱託(常勤・非常勤)等・臨時	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	-	3名
増減の主な理由	-						
3. 県関与の状況							
人的支援 (常勤役員再掲)(※)	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	
県派遣	-	-	-	-	-	-	3名
県OB	-	-	-	-	-	-	1名
財政支出	H28	H29	H30	R1	R2	備考	
出資金	-	-	-	-	3,000千円	別途県からの出捐26億円	
貸付金	-	-	-	-	-	-	
補助・負担金	-	-	-	-	18,892千円	-	
委託料	-	-	-	-	-	-	
4-①. 中期経営計画における改善に向けた取り組みの方向性(H29～R3)							

※役員改選を理由とする年度当初の一時的な減は、反映していない。

4-②. 中期経営計画における改善目標の達成状況

改善目標の 区分(視点)	目標達成に向けた具体的 な取組、戦略等	指標	単 位	上段:計画 下段:実績						改善目標区分の達成に向けた 2020年度(R2)の取組状況
				2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	
事業活動・住 民サービス (計画性 公益性 等)										/
財務会計 (経済性 効率性 等)										
内部管理 (健全性 等)										
達成状況(まとめ)										

5. 経営状況(公益法人)							
項目	単位	H28	H29	H30	R1	R2	
【貸借対照表】							
資産合計	千円					2,025,599	
うち金銭債権	千円					18	
うち特定資産	千円					2,000,000	
負債合計	千円					7,624	
うち借入金額	千円					-	
うち県からの借入金額	千円					-	
正味財産合計	千円					2,017,975	
県債務保証額又は損失補償額	千円					-	
県損失補償債務残高	千円					-	
団体債務保証額	千円					-	
【正味財産増減計算書】 Sheet4 法人全体より転記							
経常収益 A	千円					627,403	
うち県財政支出額 B	千円					18,892	
内訳:補助負担金	千円					18,892	
内訳:委託料	千円					-	
うち最も多額な項目	項目名 千円					受取寄付金振替額 600,000	
経常費用 C	千円					612,427	
うち人件費総額 D	千円					6,970	
評価損益等合計額 E	千円					-	
経常増減額 F=(A-C+E)	千円					14,975	
経常外損益 G	千円					-	
法人税、住民税及び事業税 I	千円					-	
当期一般正味財産増減額 J=(F+G)-I	千円					14,975	
当期指定正味財産増減額 K	千円					2,003,000	
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L	千円					2,003,000	
【財務指標】							
正味財産比率	%					99.6	
県財政支出率 (=B/A)	%					3.0	
人件費率 (=D/A)	%					1.1	
収益事業比率	%					-	
受託事業外注費比率	%					-	
【団体毎の経営評価指標】							
経常費用 計	千円					612,427	
特定資産運用実績	千円					5	
【常勤役職員の報酬・給与に関する状況(R2年度)】							
常勤役員平均年齢	60.0歳	常勤役員平均年収	6,441千円	常勤職員平均年齢	35.3歳	常勤職員平均年収	5,647千円
【経営状況に関する各数値、指標の増減理由】							
-							
6. 団体(経営責任者)の自己点検評価							
<p>令和2年度は、財団設立の9月以降、アマチュアスポーツの価値の高度化を目的とした試合動画のライブ配信や、アスリートの活動支援として、福岡県ゆかりのアスリート及びチームへの関心を高め応援する機運を醸成するため、ウェブサイトにおけるアスリート・チームの紹介や、福岡のスポーツに関する活動の支援を求めることができるクラウドファンディングの場の構築、令和3年度助成事業の検討など、翌年度事業に向けての検討及び準備を行った。</p> <p>また、大規模スポーツ大会の誘致活動等に伴う財政支援として、令和3年10月に北九州市で開催予定の「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」に対し、6億円の寄附を行った。</p> <p>今後も継続して、トップアスリートの活動支援や試合動画のライブ配信を実施することにより、トップアスリートの育成、アマチュアスポーツの価値の高度化に向けた取組を行っていく。</p> <p>また、試合動画のライブ配信については、競技団体や民間事業者と連携して、スポーツを見たり、支える基盤を広げることで、トップアスリートの育成に繋げていく。</p>							
7. 外部専門家の意見							
<ul style="list-style-type: none"> 福岡県におけるスポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化に寄与することを目的に、令和2年9月に新たに設立された団体である。 設立後間もない状況であるが、ウェブサイトの構築やクラウドファンディングの実施等に取り組んでおり、今後、県及び関係団体と連携して目的達成に向けた取組が望まれる。 							
8. 経営評価委員会による経営評価結果							
<p>令和2年9月1日に設立し、実質的な事業は令和3年度から動き始めた団体であり、目標の設定等はこれからであるが、今後本格的に活動していく予定である。</p> <p>トップアスリート活動支援などの事業についても引き続き支援に努めていただきたい。</p> <p>現在の主な収入源は基金からの利息と県からの補助金であるが、動画配信事業収益や企業や個人からの寄附についても今後検討していただきたい。</p>							

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、数式による算出値と表示が一致しない場合がある。

5-②. 経営状況(内訳表)						
項目	単位	H28	H29	H30	R1	R2
【正味財産増減計算書】						
法人全体 (①)~(③)	経常収益 A	千円				627,403
	うち県財政支出額 B	千円				18,892
	内訳:補助負担金	千円				18,892
	内訳:委託料	千円				-
	うち最も多額な項目	項目名				受取寄付金振替額
		千円				600,000
	経常費用 C	千円				612,427
	うち人件費総額 D	千円				6,970
	評価損益等合計額 E	千円				-
	経常増減額 F=(A-C+E)	千円				14,975
	経常外損益 G	千円				-
	法人税、住民税及び事業税 I	千円				-
	当期一般正味財産増減額 J=(F+G)-I	千円				14,975
	当期指定正味財産増減額 K	千円				2,003,000
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L	千円				2,003,000	
公益目的 事業会計①	経常収益 A①	千円				
	うち県財政支出額 B①	千円				
	内訳:補助負担金	千円				
	内訳:委託料	千円				
	うち最も多額な項目	項目名				
		千円				
	経常費用 C①	千円				
	うち人件費総額 D①	千円				
	評価損益等合計額 E①	千円				
	経常増減額 F①=(A①-C①+E①)	千円				
	経常外損益 G①	千円				
	他会計振替額 H①	千円				
	法人税、住民税及び事業税 I①	千円				
	当期一般正味財産増減額 J①=(F①+G①+H①)-I①	千円				
当期指定正味財産増減額 K①	千円					
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L①	千円					
収益事業 等会計②	経常収益 A②	千円				
	うち県財政支出額 B②	千円				
	内訳:補助負担金	千円				
	内訳:委託料	千円				
	うち最も多額な項目	項目名				
		千円				
	経常費用 C②	千円				
	うち人件費総額 D②	千円				
	評価損益等合計額 E②	千円				
	経常増減額 F②=(A②-C②+E②)	千円				
	経常外損益 G②	千円				
	他会計振替額 H②	千円				
	法人税、住民税及び事業税 I②	千円				
	当期一般正味財産増減額 J②=(F②+G②+H②)-I②	千円				
当期指定正味財産増減額 K②	千円					
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L②	千円					
法人会計 ③	経常収益 A③	千円				
	うち県財政支出額 B③	千円				
	内訳:補助負担金	千円				
	内訳:委託料	千円				
	うち最も多額な項目	項目名				
		千円				
	経常費用 C③	千円				
	うち人件費総額 D③	千円				
	評価損益等合計額 E③	千円				
	経常増減額 F③=(A③-C③+E③)	千円				
	経常外損益 G③	千円				
	他会計振替額 H③	千円				
	法人税、住民税及び事業税 I③	千円				
	当期一般正味財産増減額 J③=(F③+G③+H③)-I③	千円				
当期指定正味財産増減額 K③	千円					
正味財産増減額に含まれる県財政支出額 L③	千円					

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、数式による算出値と表示が一致しない場合がある。